

おきこふん ～隠岐の古墳を調べよう～

年 組 名 前

隠岐には、400基以上の古墳が造られています。最も大きな古墳は、6世紀後半に造られた平神社古墳です。

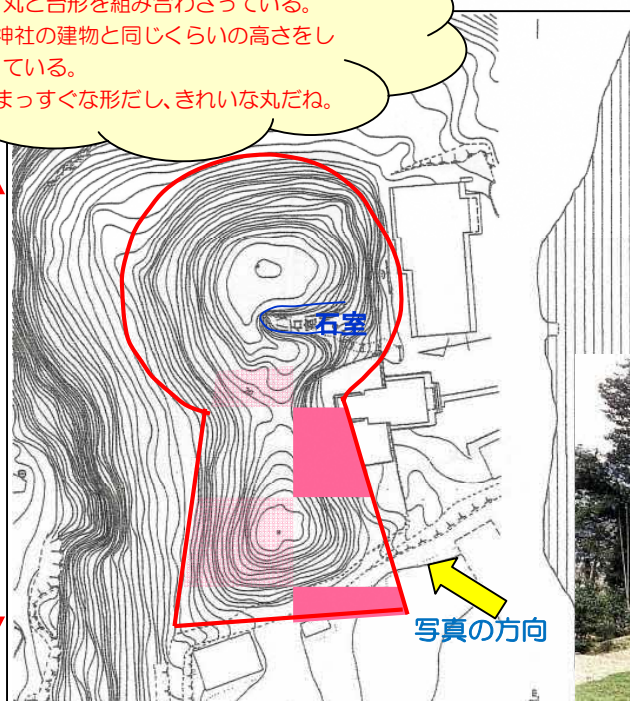
- ・丸と台形を組み合わせている。
- ・神社の建物と同じくらいの高さをしている。
- ・まっすぐな形だし、きれいな丸だね。



12m

24m

48m



写真の方向

平神社古墳の測量図

challenge

- ① 平神社古墳の長さは何mでしょう？
正しいと思う長さに○をつけましょう。



現在の平神社古墳の全景

- ② 古墳の形を見て、気がついたことや疑問を書きましょう。

- ・円と台形を組み合わせた形だ。なぜこんな形なんだろう。
- ・大きいね。高さは何mあるんだろう。
- ・どうやって造ったのかな。
- ・どれくらい時間がかかったのかな。
- ・どんな人のお墓なのかな。

・「前方後円墳」といいます。



- ③ 右の写真は平神社古墳の「石室」です。
「石室」とは石を積み上げて作った部屋で、その中に人を埋葬しました。
現在はこわれていますが、昔は、高さが約1m50cm、幅が約2m、奥行きが8m以上もの大きさでした。
どんな人が、埋葬されていたと思いますか。



平神社古墳の石室

- ・これだけ大きな墓を造れる力を持った人。
- ・たくさんの人に命令できる人。
- ・お金をたくさん持っている人。
- ・隠岐地方の王。